



天白・元屋敷遺跡の居館としている区域の南側の大溝は守山高校敷地の東側で、北に曲がりしばらくして更に西に曲がって守山高校の敷地内に入っているとの担当者の説明であった。写真は、南側の大溝（右）が北（右）に曲がる箇所。大溝のおおまかな肩のラインを破線で示した。西に曲がる箇所はビニールシートが覆っていて解りにくかった。右上は東谷山。（2014.12.25 撮影櫻井）